

# みなみしまばらし 議会だより

NO.78  
令和7年  
10月31日発行



「夕映えの岩戸山」 撮影：林田拓郎

## | CONTENTS |

- 令和6年度一般会計・特別会計・企業会計決算 ..... P 2 ~ P 3
- 令和7年度一般会計・特別会計・企業会計補正予算 ..... P 4
- 一般質問 ..... P 5 ~ P12
- 委員会活動 ..... P13~ P17
- その他 ..... P18~ P20

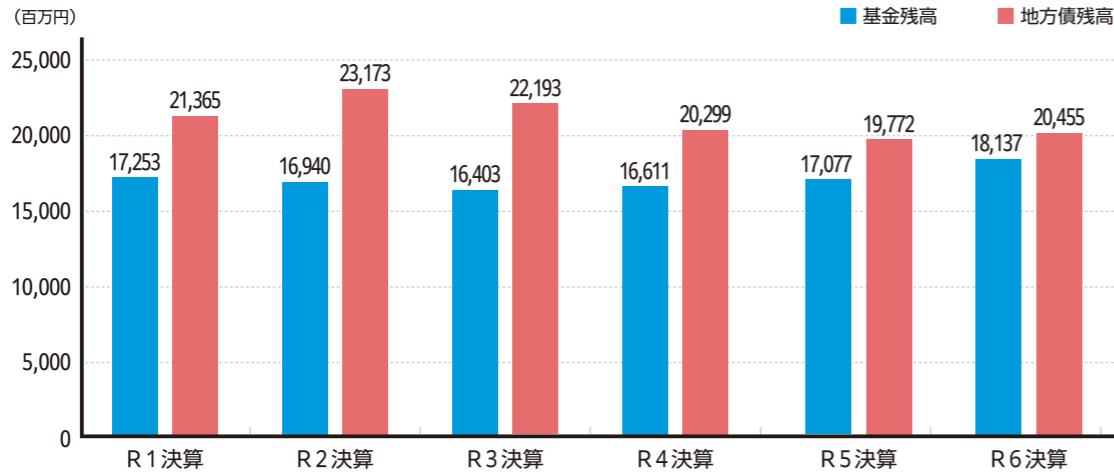
## 将来にわたる財政負担

区分	令和6年度末
市債現在高	204億5,459万1千円
債務負担行為	6億6,627万4千円
人口一人当たりの市債現在高	50万3,312円

## 積立金の状況

基金名	令和6年度末
財政調整基金	41億6,942万3千円
減債基金	28億5,076万3千円
特定目的基金	111億1,663万9千円
合計	181億3,682万5千円

## 南島原市の地方債残高と基金残高の推移 (R1~)



## R6 | 令和6年度 特別会計・企業会計歳入歳出決算

### 01 国民健康保険事業

歳入総額	76億 189万5千円
歳出総額	75億 504万1千円
実質収支額	9,685万4千円

### 02 後期高齢者医療事業

歳入総額	8億3,098万8千円
歳出総額	8億2,637万7千円
実質収支額	461万1千円

### 03 水道事業会計

総収益	12億 147万4千円
総費用	10億7,507万5千円
純利益	1億2,639万9千円

給水人口	給水件数	年間総配水量
37,219人	16,941件	5,109,238m³

### 04 下水道事業会計

総収益	6億1,284万1千円
総費用	5億3,731万3千円
純利益	7,552万8千円

## R6 | 令和6年度一般会計歳入歳出決算

認定

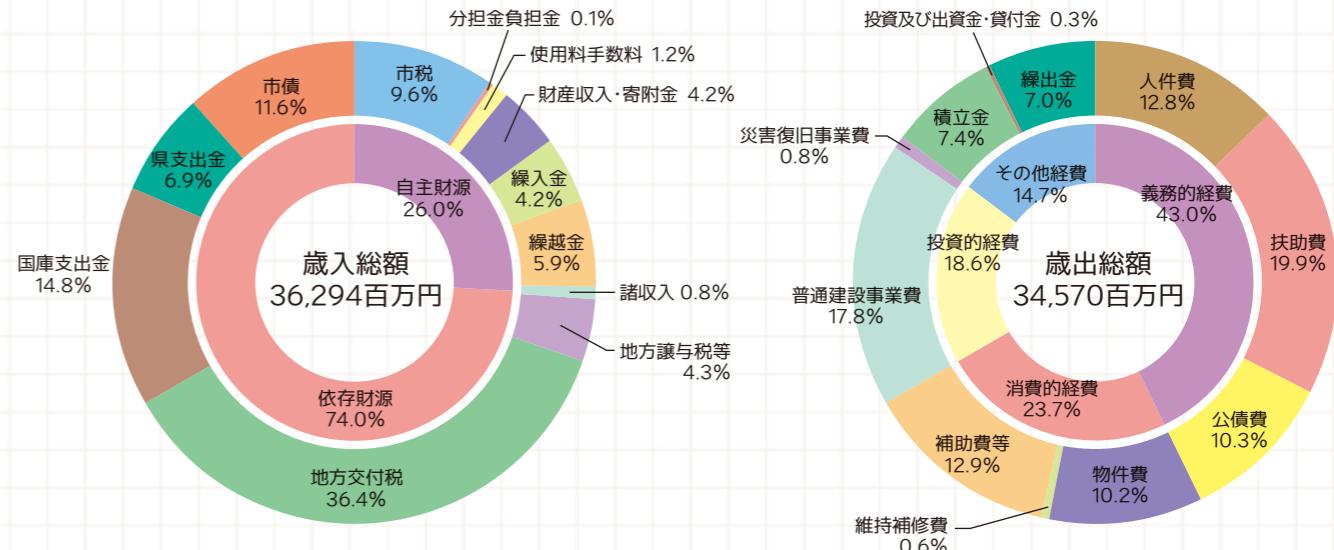
歳入総額：362億9,443万3千円(前年度比 0.3%増)

歳出総額：345億7,071万3千円(前年度比 1.5%増)

歳入歳出差引額：17億2,372万円(前年度比 19.1%減)

実質収支費：13億7,377万円(前年度比 27.7%減)

9月定例会(9月2日開会～9月30日閉会)において、9月16日、17日、18日の3日間、決算審査特別委員会を開催し令和6年度一般会計決算について審議を行いました。





第3回定例会では、15人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

議会を動画で見よう！

◆インターネットで録画配信している本会議全体の様子をご覧になれます。

南島原市議会 中継



**議員** 点滅信号撤去後、  
ライバーが逆に点滅式の  
ほうがよく分からず、事  
故を起こす可能性がある  
ということで、警察とし  
ては、代わりに横断歩道  
あり、一時停止等の安全  
施設をつけて管理してい  
る。

**教育長** 現段階では前向  
きな回答とはいえないが、  
今後、先進地の視察を行  
って、部活動がクラブ化  
へと進んでいく中、大会等  
への移動手段としてスクー  
ルバスを利用できないか。



# 一般質問

第3回定例会では、15人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

議会を動画で見よう！

◆インターネットで録画配信している本会議全体の様子をご覧になれます。

南島原市議会 中継



**議員** 点滅信号撤去後、  
ライバーが逆に点滅式の  
ほうがよく分からず、事  
故を起こす可能性がある  
ということで、警察とし  
ては、代わりに横断歩道  
あり、一時停止等の安全  
施設をつけて管理してい  
る。

**教育長** 現段階では前向  
きな回答とはいえないが、  
今後、先進地の視察を行  
って、部活動がクラブ化  
へと進んでいく中、大会等  
への移動手段としてスクー  
ルバスを利用できないか。



**議員** 広域農道について  
松本添花 議員  
中学生の登下校でも  
スクールバスを利用  
できないか  
教育長 積極的に検討を進めていく。

**議員** 繁茂した草木の対  
応について、今後の維持  
管理強化への考えは。  
農林水産部長 草刈り作業  
員による除草や、業者に  
よる高木や枝葉の除去に  
加え、管理上の負担軽減  
を図るため、のり面への  
張りコンクリートや防草  
シートなどによる対策を  
実施していく。

**議員** 防災訓練について  
総務部長 今年度の予定は。  
市長 現在、支援は行つ  
ていないが、新たな制度  
を来年度の実施に向けて  
検討を行っている。  
議員 妊産婦リスクへの  
対応として専門医療機関を  
紹介された場合の支援は。  
島原半島における産婦人  
科医療体制について  
議員 今年度の予定は。  
総務部長 今年度の訓練  
の実施は難しい。代わり  
に、自主防災リーダー研修  
の開催、年明けに防災意  
識向上プロジェクトとし  
て、防災に知見を有する方  
をお招きし、講演をしてい  
ただくよう計画している。  
来年度は、深江地区で防  
災訓練を実施したい。

## R7 | 令和7年度 一般会計補正予算(第4号)

### 補正額 12億5,452万7千円 増額

Q 自転車歩行者専用道路整備事業に要する経費 1億4,840万円

・有馬川の下部工の安全性について、会計検査院からの指摘があり詳細設計及び工事中止に伴う経費。

Q 市道維持管理事業に要する経費 4,840万円

・市道の維持・修繕箇所が多く、予算が不足する見込みのため。

Q 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業に要する経費 3,346万2千円

・学校給食会原油価格・物価高騰対策費補助金 3,261万2千円  
(物価高騰に伴う子育て世帯への支援のため)

・土地改良区運営費補助金 85万円  
(土地改良区の電気料金高騰分の一部を支援する)

Q 農地等災害復旧事業に要する経費 1億1千万円

・令和7年度梅雨前線豪雨により被災した農地及び農業用施設の早期復旧を図るため。

Q 地方債の繰上償還に要する経費 9億9,824万円

・後年度の負担軽減のため、金融機関から借り入れた地方債を繰上償還する。

可決



## R7 | 令和7年度 一般会計補正予算(第5号)

### 補正額 2億7,142万7千円 増額

Q 令和7年9月豪雨により被災した農地及び農林水産施設、並びに公共土木施設に係る  
災害復旧事業に要する設計委託等の経費

・農地等災害復旧事業 1億2,160万円

・公共土木施設災害復旧事業 1億4,982万7千円

可決

## R7 | 令和7年度 南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

### 補正額 515万9千円 増額

Q 島原地域広域市町村圏組合の電算システム改修に伴う負担金 482万9千円

Q 過年度の資格喪失により保険税の還付金が発生したため 33万円

可決

## R7 | 令和7年度 南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

### 補正額 556万3千円 増額

Q 島原地域広域市町村圏組合の電算システム改修に伴う負担金 95万2千円

Q 後期高齢者医療広域連合保険料負担金 461万1千円

可決

## R7 | 令和7年度 南島原市水道事業会計補正予算(第1号)

### 補正額 211万3千円 増額

Q 長崎県施工の西有家町須川川河川改修工事に伴う天神橋添架配水管仮設工事に要する経費

可決

**市は学校の統廃合問題についてどう考えているのか**

**教育長** 今年5月に上り立つて、検討委員会を立ち上げ、検討を進めているところである。

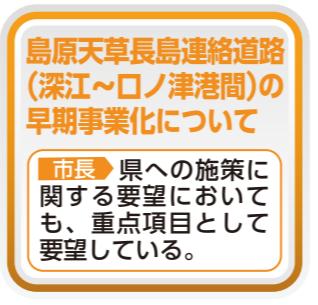
**議員** 市として、優先的に整備することとしているが、南島原県の土木部長は優先的に整備する区間を抽出することである。県議会での一般質問に対する回答が見直された感がある。県議会での一般質問に対する回答を抽出することであるが、南島原県として、優先的に整備することである。

**議員** これまで、島原道路の完成後でないと着工は難しいとのことであったが、能登半島地震では被災地への迅速な支援活動が円滑に進まないことで孤立に陥った教訓から、半島の道路整備に対する考え方を見直された感がある。県議会での一般質問に対する回答を抽出することであるが、南島原県として、優先的に整備することである。

**議員** 百条委員会の証言で、犯罪事実は出ている。捜査に影響を与えることではないと思うが、部長との見解の



田中次廣議員



中村哲康議員

**島原天草長島連絡道路(深江～口ノ津港間)の事業化について**

**市長** 県への施策に関する要望においても、重点項目として要望している。

**議員** 市の職員数は現在何人なのか。  
**総務部長** 令和7年4月1日時点で425人である。

**議員** 適正な人数はどのくらいなのか。  
**総務部長** 第2次定員適正化計画を作成しており、計画では440名、実際は425名である。この人数で頑張っていかなければいけないと思っており、今が適正の人数だと考えている。

**議員** ワカメの生産を行っている漁業従事者の方から、ワカメの種の食害を受けたが、市はこのようないい状況である。被害については、漁協及び漁業関係者から食害の報告があり、県南水産業普及指導センターが水中カメラを設置したところ、クロダイによる食害を把握したことである。

**議員** イノシシを駆除されていると思うが、実際に減少しているのか。  
**農林水産部長** 令和5年度から3倍ほど被害額が上がっている。捕獲頭数も前年から800頭ほど増えているので、生息数の減少には至っていないと予想している。

**議員** リレーセンターの移行について  
**環境水道部長** 今後広報紙やホームページを通じて周知を図っていく。

**議員** 南部リレーセンター完成予想図  
**議員** 新たに助成対象となるが自己負担額は。  
**福祉保健部長** 年間1人1回であり、3千円となる。なお、皮下注射の場合は1回あたり1,500円となる。

**議員** 次の冬シーズンから、経鼻インフルエンザワクチンは、助成対象となるか  
**市長** 今回新たに助成対象とした。

**議員** 今後の市としての対応は。  
**福祉保健部長** 1つ目が、高齢者や交通弱者を対象とした医療アセス支援、2つ目が、医療従事者の確保と育成を目的とした施設の推進、3つ目が、医療MaaSや遠隔医療の導入に向けた検討などの対策であり、どのように具体化するかが課題である。

**議員** 半島振興法に、区域以外の子供に対する半島地域の特性を生かした教育の提供として、現在整備中の原城跡世界遺産センターを生かすのはどうか。  
**教育次長** 世界文化遺産、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産のストーリーの出発点という特性を生かして、長崎を訪れた際には、まず原城跡に立ち寄ろうと思っているだけるような教育のプログラムを構築していく。

ただけるような教育のプログラムを構築していく。

**議員** サテライトオフィスに関する補助金について  
**建設部長** 島原半島幹線道路網に関する検討会で、優先的に整備すべき所について、市の方針を決めた上で、議論を行っていく。

**議員** クロダイという業者関係者の話では、鳥類は力モメや水鳥がワカメの種を食べていると聞くが、こちらに被害報告は来ているのか。  
**農林水産部長** 漁協及び漁業関係者によると、鳥類による食害があると聞くが、ワカメを鳥が食べているかどうかの確認は取れていない状況である。

**議員** 南部リレーセンター完成予想図  
**議員** 新たに助成対象となるが自己負担額は。  
**福祉保健部長** 年間1人1回であり、3千円となる。なお、皮下注射の場合は1回あたり1,500円となる。

**議員** 次の冬シーズンから、経鼻インフルエンザワクチンは、助成対象となるか  
**市長** 今回新たに助成対象とした。

**議員** 今後の市としての対応は。  
**福祉保健部長** 1つ目が、高齢者や交通弱者を対象とした医療アセス支援、2つ目が、医療従事者の確保と育成を目的とした施設の推進、3つ目が、医療MaaSや遠隔医療の導入に向けた検討などの対策であり、どのように具体化するかが課題である。

**議員** 半島振興法に、区域以外の子供に対する半島地域の特性を生かした教育の提供として、現在整備中の原城跡世界遺産センターを生かすのはどうか。  
**教育次長** 世界文化遺産、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産のストーリーの出発点という特

性を生かして、長崎を訪れた際には、まず原城跡に立ち寄ろうと思っているだけるような教育のプログラムを構築していく。

ただけるような教育のプログラムを構築していく。

**議員** サテライトオフィスに関する補助金について  
**建設部長** 島原半島幹線道路網に関する検討会で、優先的に整備すべき所について、市の方針を決めた上で、議論を行っていく。

**議員** クロダイという業者関係者の話では、鳥類は力モメや水鳥がワカメの種を食べていると聞くが、こちらに被害報告は来ているのか。  
**農林水産部長** 漁協及び漁業関係者によると、鳥類による食害があると聞くが、ワカメを鳥が食べているかどうかの確認は取れていない状況である。

**議員** 南部リレーセンター完成予想図  
**議員** 新たに助成対象となるが自己負担額は。  
**福祉保健部長** 年間1人1回であり、3千円となる。なお、皮下注射の場合は1回あたり1,500円となる。

**議員** 次の冬シーズンから、経鼻インフルエンザワクチンは、助成対象となるか  
**市長** 今回新たに助成対象とした。

**議員** 今後の市としての対応は。  
**福祉保健部長** 1つ目が、高齢者や交通弱者を対象とした医療アセス支援、2つ目が、医療従事者の確保と育成を目的とした施設の推進、3つ目が、医療MaaSや遠隔医療の導入に向けた検討などの対策であり、どのように具体化するかが課題である。

**議員** 半島振興法に、区域以外の子供に対する半島地域の特性を生かした教育の提供として、現在整備中の原城跡世界遺産センターを生かすのはどうか。  
**教育次長** 世界文化遺産、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産のストーリーの出発点という特

性を生かして、長崎を訪れた際には、まず原城跡に立ち寄ろうと思っているだけるような教育のプログラムを構築していく。

ただけるような教育のプログラムを構築していく。

**議員** サテライトオフィスに関する補助金について  
**建設部長** 島原半島幹線道路網に関する検討会で、優先的に整備すべき所について、市の方針を決めた上で、議論を行っていく。

**議員** クロダイという業者関係者の話では、鳥類は力モメや水鳥がワカメの種を食べていると聞くが、こちらに被害報告は来ているのか。  
**農林水産部長** 漁協及び漁業関係者によると、鳥類による食害があると聞くが、ワカメを鳥が食べているかどうかの確認は取れていない状況である。

**議員** 南部リレーセンター完成予想図  
**議員** 新たに助成対象となるが自己負担額は。  
**福祉保健部長** 年間1人1回であり、3千円となる。なお、皮下注射の場合は1回あたり1,500円となる。

**議員** 次の冬シーズンから、経鼻インフルエンザワクチンは、助成対象となるか  
**市長** 今回新たに助成対象とした。

**議員** 今後の市としての対応は。  
**福祉保健部長** 1つ目が、高齢者や交通弱者を対象とした医療アセス支援、2つ目が、医療従事者の確保と育成を目的とした施設の推進、3つ目が、医療MaaSや遠隔医療の導入に向けた検討などの対策であり、どのように具体化するかが課題である。

**議員** 半島振興法に、区域以外の子供に対する半島地域の特性を生かした教育の提供として、現在整備中の原城跡世界遺産センターを生かすのはどうか。  
**教育次長** 世界文化遺産、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産のストーリーの出発点という特

性を生かして、長崎を訪れた際には、まず原城跡に立ち寄ろうと思っているだけるような教育のプログラムを構築していく。

ただけるような教育のプログラムを構築していく。

**議員** サテライトオフィスに関する補助金について  
**建設部長** 島原半島幹線道路網に関する検討会で、優先的に整備すべき所について、市の方針を決めた上で、議論を行っていく。

**議員** クロダイという業者関係者の話では、鳥類は力モメや水鳥がワカメの種を食べていると聞くが、こちらに被害報告は来ているのか。  
**農林水産部長** 漁協及び漁業関係者によると、鳥類による食害があると聞くが、ワカメを鳥が食べているかどうかの確認は取れていない状況である。

**議員** 南部リレーセンター完成予想図  
**議員** 新たに助成対象となるが自己負担額は。  
**福祉保健部長** 年間1人1回であり、3千円となる。なお、皮下注射の場合は1回あたり1,500円となる。

**議員** 次の冬シーズンから、経鼻インフルエンザワクチンは、助成対象となるか  
**市長** 今回新たに助成対象とした。

**議員** 今後の市としての対応は。  
**福祉保健部長** 1つ目が、高齢者や交通弱者を対象とした医療アセス支援、2つ目が、医療従事者の確保と育成を目的とした施設の推進、3つ目が、医療MaaSや遠隔医療の導入に向けた検討などの対策であり、どのように具体化するかが課題である。

**議員** 半島振興法に、区域以外の子供に対する半島地域の特性を生かした教育の提供として、現在整備中の原城跡世界遺産センターを生かすのはどうか。  
**教育次長** 世界文化遺産、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産のストーリーの出発点という特

性を生かして、長崎を訪れた際には、まず原城跡に立ち寄ろうと思っているだけるような教育のプログラムを構築していく。

ただけるような教育のプログラムを構築していく。

**議員** サテライトオフィスに関する補助金について  
**建設部長** 島原半島幹線道路網に関する検討会で、優先的に整備すべき所について、市の方針を決めた上で、議論を行っていく。

**議員** クロダイという業者関係者の話では、鳥類は力モメや水鳥がワカメの種を食べていると聞くが、こちらに被害報告は来ているのか。  
**農林水産部長** 漁協及び漁業関係者によると、鳥類による食害があると聞くが、ワカメを鳥が食べているかどうかの確認は取れていない状況である。

**議員** 南部リレーセンター完成予想図  
**議員** 新たに助成対象となるが自己負担額は。  
**福祉保健部長** 年間1人1回であり、3千円となる。なお、皮下注射の場合は1回あたり1,500円となる。

**議員** 次の冬シーズンから、経鼻インフルエンザワクチンは、助成対象となるか  
**市長** 今回新たに助成対象とした。

**議員** 今後の市としての対応は。  
**福祉保健部長** 1つ目が、高齢者や交通弱者を対象とした医療アセス支援、2つ目が、医療従事者の確保と育成を目的とした施設の推進、3つ目が、医療MaaSや遠隔医療の導入に向けた検討などの対策であり、どのように具体化するかが課題である。

**議員** 半島振興法に、区域以外の子供に対する半島地域の特性を生かした教育の提供として、現在整備中の原城跡世界遺産センターを生かすのはどうか。  
**教育次長** 世界文化遺産、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産のストーリーの出発点という特

性を生かして、長崎を訪れた際には、まず原城跡に立ち寄ろうと思っているだけるような教育のプログラムを構築していく。

ただけるような教育のプログラムを構築していく。

**議員** サテライトオフィスに関する補助金について  
**建設部長** 島原半島幹線道路網に関する検討会で、優先的に整備すべき所について、市の方針を決めた上で、議論を行っていく。

**議員** クロダイという業者関係者の話では、鳥類は力モメや水鳥がワカメの種を食べていると聞くが、こちらに被害報告は来ているのか。  
**農林水産部長** 漁協及び漁業関係者によると、鳥類による食害があると聞くが、ワカメを鳥が食べているかどうかの確認は取れていない状況である。

**議員** 南部リレーセンター完成予想図  
**議員** 新たに助成対象となるが自己負担額は。  
**福祉保健部長** 年間1人1回であり、3千円となる。なお、皮下注射の場合は1回あたり1,500円となる。

**議員** 次の冬シーズンから、経鼻インフルエンザワクチンは、助成対象となるか  
**市長** 今回新たに助成対象とした。

**議員** 今後の市としての対応は。  
**福祉保健部長** 1つ目が、高齢者や交通弱者を対象とした医療アセス支援、2つ目が、医療従事者の確保と育成を目的とした施設の推進、3つ目が、医療MaaSや遠隔医療の導入に向けた検討などの対策であり、どのように具体化するかが課題である。

**議員** 半島振興法に、区域以外の子供に対する半島地域の特性を生かした教育の提供として、現在整備中の原城跡世界遺産センターを生かすのはどうか。  
**教育次長** 世界文化遺産、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産のストーリーの出発点という特

性を生かして、長崎を訪れた際には、まず原城跡に立ち寄ろうと思っているだけるような教育のプログラムを構築していく。

ただけるような教育のプログラムを構築していく。

**議員** サテライトオフィスに関する補助金について  
**建設部長** 島原半島幹線道路網に関する検討会で、優先的に整備すべき所について、市の方針を決めた上で、議論を行っていく。

**議員** クロダイという業者関係者の話では、鳥類は力モメや水鳥がワカメの種を食べていると聞くが、こちらに被害報告は来ているのか。  
**農林水産部長** 漁協及び漁業関係者によると、鳥類による食害があると聞くが、ワカメを鳥が食べているかどうかの確認は取れていない状況である。

**議員** 南部リレーセンター完成予想図  
**議員** 新たに助成対象となるが自己負担額は。  
**福祉保健部長** 年間1人1回であり、3千円となる。なお、皮下注射の場合は1回あたり1,500円となる。

**議員** 次の冬シーズンから、経鼻インフルエンザワクチンは、助成対象となるか  
**市長** 今回新たに助成対象とした。

**議員** 今後の市としての対応は。  
**福祉保健部長** 1つ目が、高齢者や交通弱者を対象とした医療アセス支援、2つ目が、医療従事者の確保と育成を目的とした施設の推進、3つ目が、医療MaaSや遠隔医療の導入に向けた検討などの対策であり、どのように具体化するかが課題である。

**議員** 半島振興法に、区域以外の子供に対する半島地域の特性を生かした教育の提供として、現在整備中の原城跡世界遺産センターを生かすのはどうか。  
**教育次長** 世界文化遺産、長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産のストーリーの出発点という特

性を生かして、長崎を訪れた際には、まず原城跡に立ち寄ろうと思っているだけるような教育のプログラムを構築していく。

ただけるような教育のプログラムを構築していく。

**議員** サテライトオフィスに関する補助金について  
**建設部長** 島原半島幹線道路網に関する検討会で、優先的に整備すべき所について、市の方針を決めた上で、議論を行っていく。

**議員</**







療については16名が申請され、妊娠された方が3名で18%である。

#### 【監査事務局関係】

今回、代表監査委員が不在の時があつたが、決算審査はどのようにされたのか。

答弁 6月30日付けで代表監査委員が辞職され、議会選出の監査委員1名による決算審査の執行といたことで、全課長、必要に応じて班長に監査委員が質疑を行い審査を行つた。

#### 【農林水産部関係】

農業用ドローンの散布普及支援事業補助金で、スマート農業は増えてくると思うが、ドローンを活用された農家の評価と実績は。

答弁 ドローンの農薬散布は、最初は水稻関係が多くたが、令和6年度に水稻への補助を廃止後はバレイショ等で実施している。ドローンの使用で楽になったといふこと

### 総務委員長報告(概要)

・議案5件を採択 請願1件を採択 請願2件を不採択

・議案5件を原案可決

・請願1件を採択 請願2件を不採択

・請願1件を原案可決

答弁 そのとおり。

(討論はなく、採決の結果、原案可決)

答弁 そのとおり。  
（請願第2号）南島原市長  
市議会は南島原市長  
松本政博を告発する件  
審査のため請願者に出

答弁 県の鑑定評価の結果  
差は、区域の単価差の理

答弁 取得について（職員用  
パソコン購入）  
共同購入との検討  
を実施。ソフトの関係か

答弁 過疎債から合併特

答弁 財源組替えは過疎

債の確定か。

答弁 全額計上した。

答弁 物価高騰対策分は

（質疑）  
（請願第45号）土地の  
前回購入単価との

（質疑）  
（請願第46号）財産の  
取得について（職員用  
パソコン購入）  
共同購入は考えな

かったのか。今後の購入  
計画は。

（質疑）  
（請願第47号）令和7  
年度南島原市一般会計  
補正予算（第4号）  
年度南島原市一般会計  
補正予算（第4号）

（質疑）  
（請願第48号）令和7  
年度南島原市一般会計  
補正予算（第4号）  
年度南島原市一般会計  
補正予算（第4号）

（質疑）  
（請願第49号）令和7  
年度南島原市一般会計  
補正予算（第4号）  
年度南島原市一般会計  
補正予算（第4号）

（質疑）  
（請願第50号）令和7  
年度南島原市一般会計  
補正予算（第1号）  
年度南島原市



# 令和7年第3回南島原市議会定例会議決一覧

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
同意第3号	監査委員の選任について	令和7年9月2日	同意
報告第8号	放棄した債権の報告について	令和7年9月9日	受理
報告第9号	放棄した債権の報告について	令和7年9月9日	受理
報告第10号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和7年9月9日	受理
報告第11号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和7年9月9日	受理
報告第12号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和7年9月9日	受理
報告第13号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和7年9月9日	受理
報告第14号	専決処分の報告について（南島原市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について）	令和7年9月9日	受理
報告第15号	専決処分の報告について（南島原市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について）	令和7年9月9日	受理
報告第16号	令和6年度南島原市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	令和7年9月9日	受理
報告第17号	株式会社ミナサボの経営状況に関する書類の提出について	令和7年9月9日	受理
報告第18号	株式会社原城振興公社の経営状況に関する書類の提出について	令和7年9月9日	受理
議案第38号	南島原市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	令和7年9月30日	原案可決
議案第39号	南島原市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	令和7年9月30日	原案可決
議案第40号	南島原市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	令和7年9月30日	原案可決
議案第41号	南島原市議会議員及び南島原市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	令和7年9月30日	原案可決
議案第42号	南島原市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	令和7年9月30日	原案可決
議案第43号	南島原市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	令和7年9月30日	原案可決
議案第44号	南島原市公共下水道条例の一部を改正する条例について	令和7年9月30日	原案可決
議案第45号	土地の取得について	令和7年9月30日	原案可決
議案第46号	財産の取得について（職員用パソコン購入）	令和7年9月30日	原案可決
議案第47号	令和7年度南島原市一般会計補正予算（第4号）	令和7年9月30日	原案可決
議案第48号	令和7年度南島原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	令和7年9月30日	原案可決
議案第49号	令和7年度南島原市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	令和7年9月30日	原案可決
議案第50号	令和7年度南島原市水道事業会計補正予算（第1号）	令和7年9月30日	原案可決
認定第1号	令和6年度南島原市一般会計歳入歳出決算の認定について	令和7年9月30日	認定
認定第2号	令和6年度南島原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	令和7年9月30日	認定
認定第3号	令和6年度南島原市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	令和7年9月30日	認定
認定第4号	令和6年度南島原市水道事業会計決算の認定について	令和7年9月30日	認定
認定第5号	令和6年度南島原市下水道事業会計決算の認定について	令和7年9月30日	認定
諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和7年9月30日	答申(適任)
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和7年9月30日	答申(適任)
諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和7年9月30日	答申(適任)
諮問第6号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和7年9月30日	答申(適任)
諮問第7号	人権擁護委員候補者の推薦について	令和7年9月30日	答申(適任)
議案第51号	令和7年度南島原市一般会計補正予算（第5号）	令和7年9月30日	原案可決
報告第19号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和7年9月30日	受理
報告第20号	専決処分の報告について（損害賠償の額の決定について）	令和7年9月30日	受理
請願第2号	南島原市議会は南島原市長松本政博を告発する件	令和7年9月30日	不採択
請願第3号	地方自治法第178条(長の不信任議決と長の処置)により南島原市議会は、松本市長の不信任議決の発議を発出したことゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための2026年度政府予算に係る意見書採択の請願について	令和7年9月30日	不採択
請願第4号	地方財政の充実・強化に関する意見書採択のお願い	令和7年9月30日	採択
発議第4号	南島原市議会議員定数条例の一部を改正する条例について	令和7年9月30日	原案可決
発議第5号	「少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書」の提出について	令和7年9月30日	原案可決
発議第6号	「地方財政の充実・強化に関する意見書」の提出について	令和7年9月30日	原案可決
	閉会中ににおける各委員会の継続調査申出について	令和7年9月30日	決定

## 令和7年第3回定例会で意見が分かれた議案の採決

議席番号		議決結果	1 寺澤佳洋	2 松本添花	3 日向栄司	4 井上修一	5 田中克彦	6 未続造一郎	7 永池充宏	8 酒井光則	9 中村哲康	10 高木和恵	11 隈部和久	12 林田久富	13 松永忠次	14 小嶋光明	15 黒岩英雄	17 吉岡巖	18 田中次廣
議案第47号		修正案	否	決	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×
		原案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	
認定第1号		認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○		
請願第2号		不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×		
請願第3号		不採択	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×		
請願第5号		採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
発議第4号		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×		

【議案第47号】令和7年度南島原市一般会計補正予算(第4号)に対する修正動議について

【修正動議】世界遺産センター整備事業2、298万8千円を削除いたすべく、所要の修正をするもの。基本設計予算として上程されて以来、関連予算に関し、その都度修正案を提出してきた。大半の議員が、経済面、文化面に關し、将来にわたり寄与するものであるとの判断であること、さらには、工事の進捗状況に鑑みて、本修正案が現実的ではないことも重々承知している。しかし我々の從来からの考え、懸念が変節するわけもなく、また議会議員としての矜持の面からも賛成できない。

て予算が確保できなければ、事業の継続が困難となるので、予算削減は現実的ではない。世界遺産センターは、今後も本市の観光振興を担う重要な観光施設になっていくものと考えており、観光や物産などを含めた地域活性化につなげる準備を市や関係団体、事業者などが連携を図り一丸となって進めていくことが重要で、それを導いていくことが議会としての役割。

することは、補助金の返還義務を含め多大な財政的損失を市民の皆様に与えることは明らか。議会制民主主義においては、最終的に多数決によって決定された結論を尊重していくことが求められる。その後は議会全体として責任を持つて事業を遂行していくことが求められる。

きものである。よって、告発に踏み切るのには行き過ぎであり、本来の我々議員の仕事である政策監視、再発防止策の提言という役割を超える行為であると考える。

民に議会が司法を飛び越えて結論を出したとの誤解を与えることになる。

市長には説明責任と改善を強く求めるべきであるが、市民を誤解に導く請願を根拠に不信任を議決することは、市政の混乱を招き、ひいては議会そのものの信頼を損なう危険性があるので反対。

**【発議第4号】南島原市議会議員定数条例の一部を改正する条例について**

**【提案理由】** 議員定数等調査検討特別委員会の委員長報告に基づき、次回一般選挙からの市議会議員の定数を19人から17人とするため、所要の改正を行うもの。

**〔反対討論〕** 南島原市は広大な地域を有する自治体であり、それぞれの地域が個性豊かで多様性に富んでいる。市民一人一人の声を行政にしっかりと届けるため、各地域を代表する議員の数を適切に確保することは大変重要なことだと考えている。

議員定数の削減は、市民の声を聞く大切な機会を失うだけでなく、地域間のバランスや、公平性を損なう恐れがある。さらに、本市の議員の活動は、市民の声を行政に届けるだけなく、地域と密接に連携し、その声を代弁する重要な役割を果たしている。

このような背景を考えると、削減を進めるのではなく、まず議員活動の質を向上させる取組や市民との連携を強化する仕組みを整えることが重要なことである。議員定数削減の決定は、慎重な議論を重ね、市民全体が納得できる対策を講じるべきで、現在の議員定数は適正と考え反対。

**【賛成討論】**本市も4万人の人口を切っている。その中で、同規模の自治体を見ると17名が妥当。地域の広さとかいろいろあるが、我々のスキルもアップしていくべきだと思っている。今から私たちも、気を引き締めて17名の気持ちで頑張つてこうと思っている。

て予算が確保できなければ、事業の継続が困難となるので、予算削減は現実的ではない。世界遺産センターは、今後も本市の観光振興を担う重要な観光施設になっていくものと考えており、観光や物産などを含めた地域活性化につなげる準備を市や関係団体、事業者などが連携を図り一丸となって進めていくことが重要で、それを導いていくことが議会としての役割。

することは、補助金の返還義務を含め多大な財政的損失を市民の皆様に与えることは明らか。議会制民主主義においては、最終的に多数決によって決定された結論を尊重していくことが求められる。その後は議会全体として責任を持つて事業を遂行していくことが求められる。

きものである。よって、告発に踏み切るのには行き過ぎであり、本来の我々議員の仕事である政策監視、再発防止策の提言という役割を超える行為であると考える。

民に議会が司法を飛び越えて結論を出したとの誤解を与えることになる。

市長には説明責任と改善を強く求めるべきであるが、市民を誤解に導く請願を根拠に不信任を議決することは、市政の混乱を招き、ひいては議会そのものの信頼を損なう危険性があるので反対。

**【発議第4号】南島原市議会議員定数条例の一部を改正する条例について**

**【提案理由】** 議員定数等調査検討特別委員会の委員長報告に基づき、次回一般選挙からの市議会議員の定数を19人から17人とするため、所要の改正を行うもの。

**〔反対討論〕** 南島原市は広大な地域を有する自治体であり、それぞれの地域が個性豊かで多様性に富んでいる。市民一人一人の声を行政にしっかりと届けるため、各地域を代表する議員の数を適切に確保することは大変重要なことだと考えている。

議員定数の削減は、市民の声を聞く大切な機会を失うだけでなく、地域間のバランスや、公平性を損なう恐れがある。さらに、本市の議員の活動は、市民の声を行政に届けるだけなく、地域と密接に連携し、その声を代弁する重要な役割を果たしている。

このような背景を考えると、削減を進めるのではなく、まず議員活動の質を向上させる取組や市民との連携を強化する仕組みを整えることが重要なことである。議員定数削減の決定は、慎重な議論を重ね、市民全体が納得できる対策を講じるべきで、現在の議員定数は適正と考え反対。

**【賛成討論】**本市も4万人の人口を切っている。その中で、同規模の自治体を見ると17名が妥当。地域の広さとかいろいろあるが、我々のスキルもアップしていくべきだと思っている。今から私たちも、気を引き締めて17名の気持ちで頑張つてこうと思っている。



芥 利光 氏 (布津町)



瀬川 百合 氏 (深江町)

人權擁護委員



福田 仁美 氏（加津佐町）



本多 勝子 氏（西有家町）



山田 恵子 氏 (布津町)

次回の定例会は  
令和7年12月2日(火)  
開会の予定です



# 編集特別委員会

委員長 井上 修一 副委員長 末続浩二郎  
委員 寺澤 佳洋 委員 田中 克彦  
委員 永池 充宏 委員 酒井 光則  
委員 田中 次廣

### 〈発行責任者〉

## 議長 吉田幸一郎



☆議会だよりに、御意見、御感想がありましたら、  
**議会事務局「議会だより」係までお願いします**

議事室「議事により」係  
〒850-2202 南島原市有家町山川58番地1

1859-2202 南島原市有家町山川58  
爲 0957-73-6611

メールアドレス : [gikai@city.minamishimabara.lg.jp](mailto:gikai@city.minamishimabara.lg.jp)

▼お問い合わせ▲

A green circular logo containing a stylized leaf shape above the words "VEGETABLE OIL INK".

**UD FONT**  
by MORISAWA

議会広報編集特別委員会  
委員 田中 克彦

対応の確認や連携体制の見直しにつなげるべきであると感じています。今後も「市民の命と暮らしを守る」という視点から、防災・減災対策をより実効性のあるものとするよう、市議会としても議論を深めてまいりま

あると感じています

対応の確認や連携体制の見直しにつなげるべきで

編集後記

